

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

第十八号様式 (用紙日本産業規格A4) (第十条関係)

狭山市長殿 令和〇〇年〇〇月〇〇日提出		給与支払者 〔特別徴収義務者〕	所在地	〒 012-3456										特別徴収義務者番号	1 2 3 4 5 6																							
			フリガナ	〇〇県××市1-2-3										宛名番号	1 2																							
			フリガナ	カブシキガイシャ マルバツショウジ										担連当絡者先	所属	人事部人事課																						
			氏名又は名称	株式会社 ○×商事											氏名	特徴 花子																						
			個人番号又は法人番号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載	電話	00-0000-0000 内線 (123)													
給与所得者	フリガナ	サヤマ イチロウ			(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法																												
	氏名	狭山 一郎																																				
	生年月日	昭和50年 1 月 1 日																																				
	個人番号	2	2	2							2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2										
	受給者番号 (任意)	0 1 2 3 - 4 5 6 7																																				
	1月1日現在の住所	〇〇県××市4-5-6																																				
異動後の住所	同上			140,000 円	35,600 円	104,400 円	×× 年 8 月 20 日	1. 退職 2. 転職 3. 休職 4. 死亡 5. 支払少額 6. 支併 7. その他 事由・理由	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)																													

1. 特別徴収継続の場合

新しい徴収義務者先	特別徴収義務者指定番号											新しい勤務先へは、月割額		円を
	所在地	〒											月分 (翌月10日納入期限分) から	
	フリガナ											徴収し、納入するよう連絡済みです。		
	氏名又は名称											受給者番号 (任意)		
8月中旬に退職した方の徴収方法を、9月分から普通徴収に変更する場合。 (ア) 特別徴収税額 (年税額) 140,000円 (6月分~翌年5月分) (イ) 徴収済額 35,600円 (6月分~8月分) (ウ) 未徴収税額 104,400円 (9月分~翌年5月分) ↓ 普通徴収税額											納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	右から番号を記入	1. 必要 2. 不要	

2. 一括徴収の場合

理由	1. 異動が令和5年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和6年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	月 日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	円	左記の一括徴収した税額は、		月分 (翌月10日納入期限分) で	
							円	納入します。	

3. 普通徴収の場合

理由	1. 異動が令和5年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和6年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため	※市町村記入欄	

【提出先】 〒350-1380 埼玉県狭山市入間川1丁目23番5号 狭山市役所総務部市民税課 【電話】 04-2937-5073 (直通)